

# すぎの子 学校だより

翔け榎尾学園 南横山小学校  
令和2年度 第3号 6月1日



5月に分散登校を行い、少しずつ子どもたちの笑顔や笑い声が小学校に戻ってきました。学校の主役はやっぱり子どもたちですね。気のせい、校舎、運動場、学校林などにも活気が戻ってきたように思います。

6月に入り、いよいよ新年度の学校生活がスタートしました。1学期の終業式まで期間も限られていますが、有意義な取り組みを進めていきたいと思っています。

## 思いやり身につけ

5年ほど前に新聞取材があった当時の記事が校長室に貼ってあります。その時取材された新聞記者の方のコラムを読み返してみました。

公立小で、半数を超える児童が本来の校区外から通っていると聞いて驚いた。(中略)取材を通じ、数々の子どもの思いやりに触れた。山に向かう道中、上級生が疲れて歩けない下級生のかばんを持っていた。かと思うと、道路のごみを拾いながら歩く児童がいた。初対面の私にも奮闘して完成させたカレーを皿によそい、「記者さんも一緒に食べよう」と誘ってくれた。(中略)自然や他者への思いやりを身につけた子どもたちが、いったいどんな大人になるのか。想像するだけで、楽しくなる。

様々な特色ある教育活動を行っている南横山小学校ですが、このときは「春のノーカバンデー」を取材された時のものだったようです。白川までの長い道のりを、自分だけでも大変なところを、他者へ思いを寄せる南横の子どもたちは、まさに宝物です。今年はコロナの影響で「春のノーカバンデー」は行えていませんが、こうした取り組みはこれからも続けていきたいものです。

また先日は、本校が授業研究の際に長きにわたってお世話になっている元宝塚市立小学校長の小畑公志郎先生にお越しいただき、コロナ状況下での学びの在り方についてご教授いただきました。これまで大事にしてきた、

「(物理的な)寄り添い」ということに制限がかかる中で、この機会に「書く」ことについて少し注目してみてもというヒントもいただきました。

いずれにしても、「学校行事」と「教室での学び」の両輪で、他者とのかかわりを大切にするしかけをこれからも考えていきたいと思っています。



## 令和2年度 南横山小学校学校協議員の皆さまのご紹介

学校は、子どもの実態を見据え、保護者、地域の皆さまの学校への意向を把握し、その信頼に応えるため、家庭及び地域と連携しながら開かれた学校づくりを推進していかなければなりません。そこで、今年度も和泉市学校協議員制度(学校運営や学校教育活動についてご報告し、学校協議員の皆さまからご意見やご助言をお伺いする制度)の趣旨を踏まえ、今年度4名の皆さまにお願いをしております。1年間どうぞよろしくお願ひします。

※ 学校協議会は校長の諮問により、年間2回(予定)会議を行います。

保護者・地域の方にはお知らせしております。



## 6月の予定

	授業	給食	下校時刻	
1月	3時間	なし	12:00	全校登校開始
2火	3時間	なし	12:00	
3水	3時間	ハイハイランチ	13:00	
4木	3時間	ハイハイランチ	13:00	
5金	3時間	ハイハイランチ	13:00	
8月	4時間	ハイハイランチ	14:00	
9火	4時間	ハイハイランチ	14:00	
10水	4時間	ハイハイランチ	14:00	
11木	4時間	ハイハイランチ	14:00	
12金	4時間	ハイハイランチ	14:00	
15月	5時間	ハイハイランチ	15:00	全学年5時間授業
16火	6時間	ハイハイランチ	16:00	
17水	6時間	ハイハイランチ	16:00	
18木	6時間	ハイハイランチ	16:00	
19金	6時間	ハイハイランチ	16:00	
22月	5時間	通常給食	15:00	通常給食開始 全学年5時間授業
23火	6時間	通常給食	16:00	
24水	6時間	通常給食	16:00	
25木	6時間	通常給食	16:00	
26金	6時間	通常給食	16:00	
29月	5時間	通常給食	15:00	
30火	6時間	通常給食	16:00	